

警備業務従事証明書

住所

氏名

生年月日 年 月 日生

上記の者が、 年 月 日から 年 月 日までの間
(年 月間)、「 」業務を内容とする警備業務に従事
していた(いる)ことに、間違いありません。

令和 年 月 日

住所又は主たる営業所の所在地

氏名又は名称及び代表者の氏名

認定証を交付した公安委員会

公安委員会

認定証の番号

第 号

注意事項

「警備業務区分」とは、警備業法第2条第1項に規定する警備業務区分をいい、警備業者の使用人等であっても、営業、会計等の事務に従事している場合は、警備業務に従事しているとはいえない。また、警備業務の管理又は監督に従事している者であっても、警備員の名簿が作成されておらず、警備員として必要な法定教育を受けていないものは、警備業務に従事しているとはいえないので、証明しないこと。

備考

用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

誓 約 書

私は、次の理由で「警備業務従事証明書」の発行を受けられませんでした。別添の履歴書記載のとおり

- 最近5年間に当該警備業務に従事した期間が通算して3年以上である者
- 2級検定合格証明書の交付を受けた後、継続して1年以上当該警備業務に従事している警備員
- 旧2級検定合格証の交付を受けた後、継続して1年以上当該警備業務に従事している警備員

であり、警備員指導教育責任者及び機械警備業務管理者に係る講習等に関する規則第3条で定められている受講要件を充足していることを誓約します。

理由

- 所属していた警備業者（ ）が、既に廃業している。
- 次の事情による。

令和 年 月 日

大阪府公安委員会殿

住所

氏名

生年月日 年 月 日生 (歳)

注：1 は、該当するものにレ印を付けること。

2 2級検定合格証明書又は旧2級検定合格証の写しも提出すること。